



# News Release

平成 27 年 8 月 21 日

## 大学発ベンチャーの資金調達および事業拡大に関する記者会見のご案内

～未来機械、資金調達に成功、ソーラーパネル清掃ロボットの世界展開に弾み～

香川大学工学部知能機械システム工学科石原研究室は、大学発ベンチャー企業である株式会社未来機械と連携し、ロボットやセンサ分野において研究開発を行って参りました。

このたび、同社は下記ベンチャーキャピタルの全国第 1 号の投資先に選定され、資金調達に成功しました。これを受けて、ソーラーパネル清掃ロボットの量産化および世界での販売に向けて大きく前進しましたので説明の機会を設けさせていただくことといたしました。是非ご参集ください。

### 【内容】

大学発ベンチャー企業である株式会社未来機械<sup>※1</sup> が合同会社ユーグレナ SMBC 日興リバネスキャピタル（代表業務執行役：永田暁彦、東京都港区）<sup>※2</sup> からの資金調達（第三者割当増資）に成功しました。同キャピタルの全国第 1 号の投資先です。また、大学発学生ベンチャー企業がベンチャーキャピタルから本格的な投資を受けるのは四国初です。

この資金調達により、中東 3 か国で試作品が運用されているソーラーパネル清掃ロボット<sup>※3</sup> を量産化し、2021 年に売上高 30 億円を目指して、中東・北アフリカを始めとする乾燥地域での販売を本格化します。

※1：株式会社未来機械は、代表取締役社長である三宅徹が大学院に在学中であった 2004 年 3 月に移動ロボットの開発・販売等を目的として設立。指導教員であった石原が技術顧問として参画し、本学卒業生 2 名と、元客員教授は常勤している。

※2：株式会社ユーグレナの 100%子会社であるユーグレナインベストメント、SMBC 日興証券、リバネスが 3 社で設立したベンチャーキャピタルで、リアルテックベンチャーの投資育成を主目的としている。リアルテックとは、WEB 上のみで完結しない、物理的な技術開発を伴う技術のことで、ロボティクス、バイオ、アグリ、エネルギー、IoT 等の物理的な技術を指す。ファンド出資者が、投資先に対して資金のみでなく総合的に支援を行うことを前提としたベンチャー育成ファンドは日本初。

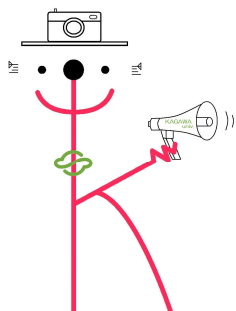
※3：ソーラーパネル清掃ロボットは、持ち運び可能であって、パネルの上を自走しながらソーラーパネル表面の砂塵を、水を使わず除去できる世界初のロボットである。販売対象とする中東等の乾燥地域は、雨が少なく、パネルが砂塵で汚れやすく、また、水資源に乏しいため、水を使わない清掃ロボットへの期待が大きい。

記者会見日時：平成 27 年 8 月 28 日（金） 10：00- 記者会見  
10：30- 製品展示

会 場：香川大学工学部 本館 3 階 4301 演習室（高松市林町 2217-20）



出席者：三宅 徹 株式会社未来機械 代表取締役社長  
永田暁彦 合同会社ユーグレナ SMBC 日興リバネスキャピタル 代表業務執行役  
森 敏樹 公益財団法人かがわ産業支援財団 技術振興部長  
中西俊介 国立大学法人香川大学工学部長  
石原秀則 同 准教授



➤ お問い合わせ先  
香川大学工学部 准教授 石原秀則  
TEL：080-5664-4606 FAX：087-864-2369  
E-mail：ishihara@eng.kagawa-u.ac.jp

株式会社未来機械 広報担当 辻  
TEL：087-816-5112 FAX：087-816-5113  
E-mail：info@miraikikai.jp

※上記不在の場合 香川大学工学部 広報担当 石川  
TEL：087-864-2007 FAX：087-864-2031  
E-mail：koshomut@jim.ao.kagawa-u.ac.jp